

地域経済分析システム（RESAS）の最新情報



平成31年1月

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

内閣府 地方創生推進室

4-2. 【参考】アイデアコンテスト2017 その後<進捗状況>



政策アイデアコンテスト2017のファイナリストの提案が、実現に向けて動き出している。

香川大学 地域連携学生委員会 なえどこ（地方創生担当大臣賞） 四国財務局・町主催によるシンポジウムを開催

- ▶ 土庄町で開催された政策アイデアシンポジウムにて、コンテストの受賞報告を行い、土庄町長や地元企業・住民に向けて観光資源としての「迷路のまち」と地域の空き家を活用した民泊の提案アイデアを紹介（2018年2月）。
- ▶ シンポジウムに出席した地元企業が「ぜひ学生さんに協力したい」と空き家を提供。学生らが改修し、簡易宿所の許可を得た上で、民泊サイトなどに登録して運営をスタートさせる予定（2018年11月）。



空き家の改修作業を進める香川大学の学生ら

岡山県備前市 Bizen Team RESAS（優秀賞） ミサワホームグループの協力のもと、定住イベントを実施

- ▶ 2018年2月に備前市と「まちづくり包括連携に関する協定」を締結したミサワホームグループの協力のもと、同チームの提案である定住イベントの実現に向けた定例の意見交換会を開始（2018年5月）。
- ▶ ミサワホームなど地元企業の協力のもと、アイデアコンテストで提案された定住イベントの第1弾「プレ金Night（楽しむ場・出会いの場・交流の場を提供）」を開催（2018年10月）。当日は、備前市内の飲食店など6店舗が出店し、約300名の方が来場された。



「プレ金Night」当日の賑わい